

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工先端研究特論)

下記の通り大学院特別講義を行います。多数の御来聴を歓迎致します。

記

演題：皮質脊髄路による巧緻運動の制御機構と
障害後機能回復機構

講師：自然科学研究機構・生理学研究所

教授 伊佐 正 先生

日時：平成25年9月11日(水) 18:00~20:00

場所：大学院講義室3 (M&Dタワー 11F)

講演要旨：

ヒトを含む霊長類での手指の巧緻運動は、大脳皮質運動野から脊髄運動ニューロンに至る直接経路の進化によるとされる。しかし霊長類においても、皮質脊髄路線維は途中の様々なレベルで多くの側枝を投射し、多様な中継ニューロンを介する間接経路を形成している。今回の講義では、最先端のウィルスベクターによる経路選択的・可逆的神経伝達遮断技術を用いて、間接経路のひとつである脊髄固有ニューロン系の機能を明らかにできたので紹介する。

担当講座：耳鼻咽喉科学
連絡先：内線5303（喜多村）